



射水市立東明小学校 学校だより

January

東明っ子

第20号

令和5年1月30日

子供たち生き生き 学びの点描!

【1年生】 凧あげ

寒風の中、子供たちは生活科でつくった凧をグラウンドで元気に上げていました。「忍者の凧をつくったよ」と嬉しそうに話してくれる子供もいました。風に向かって勢いよく走り、見事天高く上がっていました。



【2年生】 紙版画

「おしゃれな動物たち」をテーマに紙版画に取り組んでいます。紙粘土で思い思いに動物の型をつくり、家から持ってきたボタンやクリップ等で動物に素敵な模様を付けました。世界に一匹だけのオリジナル動物の版画です。



【3年生】 クラブ見学

1月18日(水)にクラブ見学を行いました。4年生になるとクラブが始まり、上学年の仲間入りとなります。子供たちはグループになって、一つ一つのクラブを真剣な顔で見学していました。4月から楽しみですね。



【4年生】 長なわ8の字

体育館から熱気が溢れ出てきます。「1、2、3…」と大きなかけ声。クラスみんなで力を合わせて長なわ8の字跳びの記録を更新しようと頑張っている姿が見られました。なわとび大会も頑張りたいです。



【5年生】 祝う会の準備

最上級生へのステップアップの機会となる「卒業を祝う会」の準備に向けて、着実に一步一步進めています。

祝う会の司会進行や思い出の劇の企画、他学年の出し物の調整など6年生のために全力で取り組んでいます。

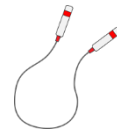


【6年生】 卒業プロジェクト

いよいよ卒業の日が近づいてきました。子供たちは今、学校や在校生、先生方に感謝の気持ちを伝えようとグループに分かれて様々な企画を立てて活動しています。残りの小学校生活を充実したものにしたいと思います。



冬場の体力づくり なわとび運動！



北陸の冬は不順な天候が続き、外に出て思い切り体を動かすことがあまりできない季節です。どうしても子供たちの体力が低下しがちですが、いつでも手軽に狭いスペースで、冬場の体力づくりとして行えるなわとび運動がおすすめです。



学校では「なわとび大会」に向けて、2階の中央渡り廊下と家庭科室前廊下を休み時間に「なわとびゾーン」に設定し、子供たちが練習に取り組んでいます。



また、体育の授業において、「なわとびカード」を活用して、自分の記録をどんどん伸ばしています。寒い冬を乗りきる体力を付けるべく、ぜひご家庭でも子供と一緒に「なわとび」で体力づくりに取り組んでみてはいかがでしょうか。

5年生校外学習 社会科見学！



1月17日（火）、冬の晴れ渡った日に5年生は校外学習に出かけました。

見学の目的は、「工場排水によって起こった環境汚染や公害、富山の特産品や工業生産の仕組みについて理解を深める」です。

最初の見学地は、「ますのすし」本舗です。「ますのすし」は富山県の食文化を代表する特産品です。工場での製造工程の説明をうけ、子供たちは「すしを包んでいる笹には殺菌効果があったり、お客さんに届くまで硬いゴムでずっと押し続けられようにしてあったりと美味しくする工夫がいっぱいでした」と感心していました。



次に「四季防災館」へ行きました。富山県は災害の少ない県とはいえ、いつ地震や津波が襲ってくるかわかりません。その備えとして震度7の地震体験や火災による煙が充満した部屋から脱出する体験してきました。「東日本大震災の実際の揺れと同じ体験をさせてもらい、地震が起きても平気だと思っていたけど、次からはすぐに机の下へ隠れ、自分の命を大切にしようと思いました」と切実に考えた子供もいました。

最後に行った「イタイイタイ病資料館」では、公害の恐ろしさについて学びました。鉱山から出たカドミウムが川の水に混ざったことが原因で、骨が痛くなる病気だと聞き、二度と起きてはならないことだと心に強く思ったようです。とてもよい社会科見学となりました。



(校長 阿尾昌樹)